シニア講座



公民館利用サークルの合唱・合奏などの発表と、ロビーでのサークル 作品展示をお楽しみください。

主催保谷駅前公民館ジョイントコンサート実行委員会・保谷駅前公民館

オープニングイベント(雨天中止)

多摩六都マーチングバンド+K's spirit による ブラスパフォーマンスとキッズダンス

時 9月3日(土)12時半~(15分程度) 場 保谷駅南口デッキ

コンサート

時 9月3日(土) 13時~16時半(開場12時半) 場 保谷駅前公民館 ①~⑧は出演順です

①大正琴クローバー(大正琴)

「宇宙戦艦ヤマト」ほか

③ピッコロ音楽館(器楽合奏) +西東京朗読の会

バイオリン、フルート、クラリネットと 朗読による「歌の翼に」ほか

⑤コロダモーレ(女声合唱)

「La serenata」ほか

⑦コールJOY(男声合唱)

「風が消して行く」ほか

②コール・ソレイユ(女声合唱) 「みずいろの雨」ほか

④うたごえソレイユ(混声合唱) 「Stand Alone」ほか

⑥尺八木蓮会(尺八)

「紫鈴法」ほか

8多摩六都マーチングバンド +K's spirit

(ブラスパフォーマンス&キッズダンス) 「Love so sweet 」ほか

展示

ு 8月24日(水)~9月4日(日) 場 保谷駅前公民館

書心庵(書道)

東町長交会写経の会(写経)

絵手紙ゆみの会(絵手紙)

墨彩詩画の会(水墨画)

『田無》

地域を知り、地域で生きる

定年退職を迎えた方を対象に、地域で活躍中の市民を講師に招き、第二の人生 を活き活きと過ごすための極意を学びます。仲間づくりを目的とした講座です。

時 火曜日14時~16時

※第6回のみ10時~15時

場 田無公民館

※第8回は下野谷遺跡公園、第9回は東小金井駅から「はけの道」を散歩

図 おおむね60歳以上の市内在住者で7km程度の散歩ができる方

定 20人(初めての方優先・申込多数の場合は抽選)

¥ 300円(第6回材料費)

※移動のための交通費は自己負担

甲 8月19日(金)17時までに電話で田無公民館へ



	月日	内 容	講師	
1	8/30	オリエンテーション	担当職員	
2	9/6	地域の文化団体とともに平和を考える1「戦争とプーク」	井上幸子(演出家・人形劇 団プーク)	
3	9/13	地域の文化団体とともに平和を考える2「平和とプーク」		
4	9/20	地域密着型企業の仕事と社会貢献 アニメ「下野谷遺跡」「西原自然公園」を見る	豊永ひとみ(エクラアニ マル社長)	
5	9/27	〜地域の自然を見つめ続けて〜 公民館の講座から生まれた団体の創生期から現在まで	中村賢司(西東京自然を 見つめる会代表)	
6	10/4	田無の伝統食を作って食べよう! 〜地粉でうどん作り〜	谷川忠雄(西東京自然を 見つめる会)	
7	10/11	地域ゆかりの文学作家、詩人の作品と人生を味わう 大岡昇平『野火』、茨木のり子『わたしが一番きれいだったとき』	林 健一(元成城高校現代 国語教諭)	
8	10/18	フィールドワーク 国史跡下野谷遺跡。茨木のり子『青梅街道』 ほか	林 健一、亀田直美(西東京市社会教育課文化財係)	
9	10/25	フィールドワーク 文学散歩:大岡昇平『武蔵野夫人』 はけの道を歩く	林健一	
10	11/1	グループ討議。今までの講座を振り返って	担当職員	
11	11/8	〜地域の活動から考える1〜 ボランティア活動を通して日々思うこと	Newカレッジ広場の皆 さん	
12	11/15	〜地域の活動から考える2〜 格差社会を乗り越える地域づくりのために	岸田久惠(西東京わいわい ネット代表・猫の足あと)	
13	11/22	〜心と身体をほぐしましょう〜 ハート ストレッチ チェロ体操	船田秀樹(株式会社ハジャ チェロ体操企画者)	
14	11/29	全体討議(講座終了後の活動について)	担当職員	

《芝久保》

知る・奏でる・継承する

平和を考える講座

紛争地や民主主義の"いま"を知る講演のほか、朗読と音楽のライブや「ちひ ろ美術館」の貴重なスライド映像で学びます。

- 時 土曜日14時~16時
- 場 芝久保公民館
- 定 20人(申込多数の場合は抽選)
- 申 8月15日(月)17時までに

電話かメールで芝久保公民館へ



パレスチナにて(髙橋美香撮影)

	月日	内 容	講師
1	8/20	民主主義の今を考える 〜戦後史の流れの中で〜	中村孝文(武蔵野大学副学長)
2	9/10	【公開講座1】平和を願う朗読と演奏会 朗読「赤いろうそくと人魚」ほか 演奏「鳥の歌」ほか	春日 玲(朗読) いさやまま き 諫山万貴(ピアノ講師) 川上敬三(ギター)
3	9/24	パレスチナ、アフガニスタンの現在を知る	高橋美香(写真家)
4	10/1	【公開講座2】ちひろが影響を受けた画家たち ~ケーテ・コルビッツ、丸木俊など~	中平洋子(ちひろ美術館·東京 シニアアソシエイト)

※9/10と10/1の公開講座は別途公民館だよりで参加者を追加募集します

《保谷駅前》

防災まち歩き

防炎講座

防災の視点で「わがまち」を歩き、どんな備えが必要か一緒に考えませんか。 下保谷、東町の防災マップを作ります。

- 場 保谷駅前公民館
- 对 市内在住:在勤:在学者
- 定 20人(申込順)
- 8月2日(火)9時から電話かメールで保谷駅前公民館へ

	日時	内容	講師
1	9/10(土) 14時~16時半	防災まち歩き 下保谷・東町を防災の視点(安全、災害時に役に 立つ、危険と思われるなど)でまち歩きを実施後、 防災マップを作成 *講座後、保谷駅前公民館ロビーで展示予定です	西東京 レスキュー バード
2	9/17(土) 14時~16時	自然災害に備えるために(自助・共助の重要性) ・ 西東京市の避難施設について ・ 減災のために取り組むこと ・ 災害時の行動と日ごろからの備えについてなど	西東京市危機 管理室、 田無警察署

⊠メールでの 講座申込方法

アドレス: 1面参照 件名:講座名

本文:氏名・電話番号 住所・年代

※後日確認メールを送り ます。届かない場合は お手数ですが、電話で お問い合わせください。

る気前のよさにも女性の頼もし のおおらかで温かな母性が伝わ 大人になってから読むと、山姥 うどん、鯉こくなどを食べるよ 後3週間は水仕事などせず、た の友人から話を聞いた。「お産の かりなので、21日ほど身の回り らった錦を惜しげなく村人にや 救おうとする心意気、お礼にも 後の休養を取りたかったのだ。 たわ」。そうなのだ! うに言われた。そして実家の母 っぷり母乳を出すためにお餅、 なぜ21日なのか? のことを手伝ってくれという。 さを感じた。 ってきた。あかざばんばの、村を は実際そのように世話してくれ 山姥は産

要求。で、村のあかざばんばが命 なる。山姥は、赤ん坊を産んだば れた熊の澄まし汁をごちそうに 山姥もいる。彼女は村人に餅を な恐ろしい山姥もいれば、この を懸けて届ける。そこで餅を入 お話のように何かほのぼのする として上演することになった民 ンティアの会」で、10月に朗読劇 牛も人間も食ってしまうよう 私が所属する「保谷朗読ボラ



「やまんばのにしき」 (松谷みよ子文・瀬川康男絵 ポプラ社刊)



(中町在住)